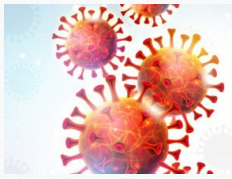


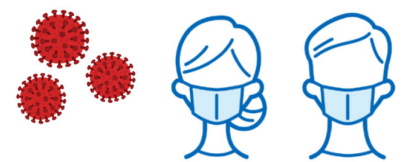
看護学教育質向上委員会企画 「COVID-19によってみえてきた臨地実習のエッセンス」

2020年度COVID-19に伴う看護学実習への影響調査



JANPU看護学教育質向上委員会 委員長
東北大学大学院医学系研究科 吉沢豊子

趣旨説明と目的



- 第1波新型コロナウイルス感染症の拡大
- 2020年2月以降看護系大学の臨地実習が中止・延期などの影響が出始める
- 2月28日新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種の各学校、養成所及び養成施設等の対応についての事務連絡（文・厚）
- 目的：新型コロナウイルス感染症によって看護学実習はどのような影響を受けたのか。臨地実習の代替えとしてどんな実習を学生に提供したのか実態を明らかにする

方法

- 1) デザイン：横断調査、URL（質問紙）メール配信留め置き法
- 2) 対象：A調査：日本看護系大学協議会会員校 代表者
B調査：日本看護系大学協議会会員校が開講している
各実習科目の担当責任者
- 3) 調査期間：2020年10月9日（金）～11月6日（金）



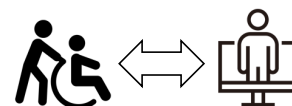
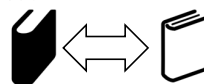
調査内容（A調査）

- 実習変更の有無：
- 臨地実習を実施するにあたり、COVID-19対策・調整について（学生指導について）
- 感染予防のために実習施設と調整・確認していること
- COVID-19感染における看護学実習経費への影響
- 実習に関連する計上経費予算の執行額の変化
- COVID-19に伴う看護学実習への影響についての自由記述



調査内容（B調査）

- 担当実習科目
- COVID-19による担当実習科目の影響の有無
- 実習科目開講の変更
- 実習内容・方法の変更（代替え）
- 学修体験の格差への対応
- 実習目標の達成状況
- 実習形態の変更
- COVID-19に伴う実習への影響について（自由記述）

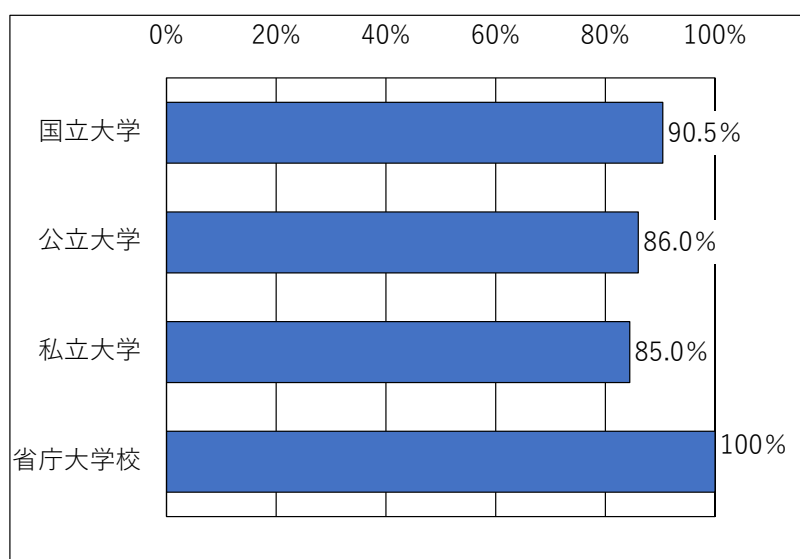


回答者の基本属性

国公立区分別の回収（A調査）



国公立区分	配布数	回収数	%
国立大学	42	38	90.5%
公立大学	50	43	86.0%
私立大学	193	164	85.0%
省庁大学校	2	2	100.0%
全体	287	247	86.1%



各大学実習科目回答状況（B調査）



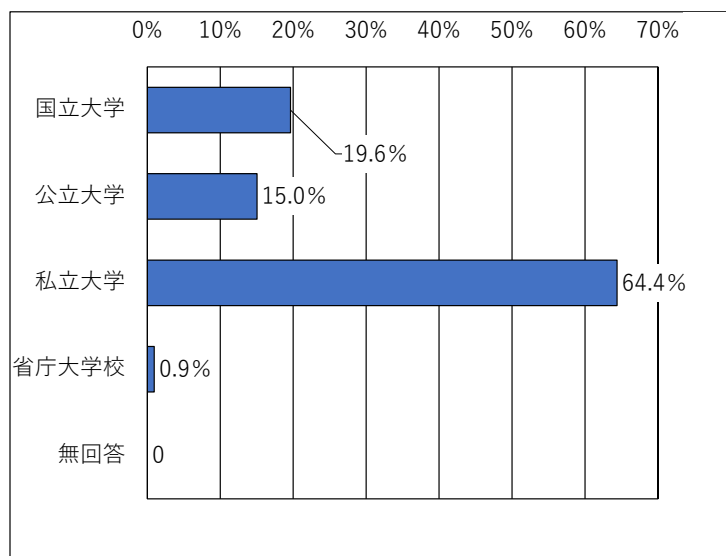
回答大学数 (287大学中の回答割合)	250 (87.1%)
平均値	6.0科目
標準偏差値	4.2科目
最小値	1科目/大学
最大値	23科目/大学

回答者の基本属性

国公立区分別（B調査）



区分	n	%
国立大学	291	19.6%
公立大学	223	15.0%
私立大学	955	64.4%
省庁大学校	14	0.9%
無回答	0	0.0%
全体	1,483	100.0%



報告

【速報】 COVID-19に伴う看護学実習への影響調査結果のご報告
2020年12月 A調査報告 B調査報告

冊子版による報告書



COVID-19によってみえてきた臨地実習のエッセンス

・報告

- ①臨地実習再開に向けての準備、調整のあり方・・・前田
- ②臨地実習における感染予防対策・・・鎌倉
- ③代替実習で到達できた目標と到達困難な目標を考える・・・縄
- ④代替実習によって創出された遠隔（メディア）授業の実際・・・善生
- ⑤代替実習の形態と効果を知る・・・細田
- ⑥臨地実習の意味・意義を再考する・・・石橋
- ⑦新たな看護学演習および臨地教育の展開の提案・・・森山

●トピックス

- ①諸外国の看護学実習の実施状況・・・森山
 - ②Society5.0時代の看護学教育のDXとは・・・吉沢
- まとめ
・・・吉沢

